

第54回 全国高等学校選抜バドミントン大会中国地区予選会

1. 主 催 中国地区バドミントン協会・中国高等学校体育連盟・島根県高等学校体育連盟

2. 主 管 中国高等学校体育連盟バドミントン専門部

島根県高等学校体育連盟バドミントン専門部・島根県バドミントン協会

3. 後 援 島根教育委員会・(公財)島根県体育協会・山陰中央新報社

4. 期日及び会場

(1) 開会式 日時 令和8年1月9日(金) 11時50分~

会 場 島根県立浜山公園体育館(カミアリーナ) 出雲市大社町北荒木1868-10

(2) 競 技 日時 令和8年1月9日(金) 12時15分~ 10日(土)・11日(日) 9時30分~

会 場 島根県立浜山公園体育館(カミアリーナ) 出雲市大社町北荒木1868-10

5. 競技種目 (1) 学校対抗 男・女 (2) 個人対抗 男・女 各個人戦(シングルス・ダブルス)

6. 競技日程

第1日目 1月 9日(金) 12時15分~ 個人戦(ダブルス全試合、シングルス初回戦)

第2日目 1月 10日(土) 9時30分~ 個人戦(シングルス2回戦~)、学校対抗戦(2回戦まで)

第3日目 1月 11日(日) 9時30分~ 学校対抗戦(準決勝、決勝)

7. 競技規則・方法

令和7年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程並びに同公認審判員規程による。

8. 競技方法

学校対抗戦、個人対抗とともにトーナメント方式による。

- (1) 学校対抗は2複3単とし、複1・複2・単1・単2・単3の順で行う。ただし、単1は複と兼ねられない。なお、運営上試合を並行して行うことがある。
- (2) 個人対抗は単複兼ねることができる。

9. 使用器具

大会使用球は(公財)日本バドミントン協会第一種検定合格球とする。

10. 参加資格

- (1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技実施要項により本大会への参加資格(出場権)を得た者とする。
- (3) 令和7年度(公財)日本バドミントン協会に会員登録をしたものに限る。
- (4) 平成19年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技で2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (5) チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の許可があれば、この限りではない。
- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (9) 全国大会の出場資格に準ずる。
- (10) 参加資格の特例 学校教育法第1条に規定する学校以外の学校の参加については、中国高等学校選抜大会開催基準要項のとおりとする。

11. 参加制限

(1) 学校対抗戦

ア 各県男女共2チームとする。開催県は男女共4チームとする。

イ 1チームの人数は監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手5名以上7名以内とする。但し、マネージャーは選手を兼ねることができる。また、5名を欠いた場合はチームとして認めない(同一校で男女出場する場合は、別の監督を付けること)。選手変更がある場合は、1月9日(金)の受付の際に届け出ること。

(2) 個人対抗戦

ア 各県男女共2複2単とする。

イ 監督は1名とする。また、複の編成は同一校選手とする。

12. 参加申込

所定の申込用紙に記入捺印の上、各校でE-mailにより申し込むこと。(Excelデータと捺印された申込書をPDF化したもの)。ただし、大会当日、捺印された申込書を提出すること。(E-mailでの申し込みができない場合は、申込書を下記送付先へ締切日までに郵送すること。)

(1) 学校対抗参加申込書・個人対抗参加申込書・宿泊申込書…電子データもしくは郵送

(2) 申込先

出雲高等学校 青木 聰 宛

〒693-0001 島根県出雲市今市町 1800

Tel 0853-21-0008 E-mail: aoki-satoru@edu.pref.shimane.jp

(3) 申込締切日

令和7年1月25日(火)必着 予選が締切日以降にある場合には、予選終了後速やかにE-mailで連絡すること。

(4) その他

各県専門委員長は、当該県の参加一覧表(学校対抗戦・個人対抗戦共)を別に至急E-mailで送付すること。

E-mail: aoki-satoru@edu.pref.shimane.jp

13. 負担金

(1) 各県高体連専門部負担金 各県 20,000円

(2) 参加料 (ア)学校対抗戦 1チーム 25,000円

(イ)個人対抗戦(単複重複しても) 1人 2,500円

(3) 諸 費 (ア)学校対抗 1チーム 10,000円

(イ)個人対抗(単複重複しても) 1人 1,000円

(4) 負担金は令和7年1月25日(火)までに、下記の口座宛に振り込むこと。

指定銀行	山陰合同銀行 出雲支店(店番027)
口座番号	4033719
口座名義	高体連バド部 代表 郷原 勝

14. 表彰

(1) 学校対抗戦の部1位～3位までに賞状を、各種目優勝校持ち回りの優勝杯を授与する。

(2) 個人対抗戦の部1位～3位までに賞状を、各種目優勝校持ち回りの優勝杯を授与する。

15. 宿泊・弁当

宿泊は各校で手配すること(弁当の斡旋もしない)。

16. 組合せ

学校対抗戦、個人対抗戦ともに、中国高体連バドミントン専門部委員長会議における組合せ方針に従う。

17. 諸会議

専門委員長会議 令和8年1月9日(金) 10時00分～浜山運動公園体育館(カミアリーナ)

18. 連絡事項

(1) 競技時の服装は(公財)日本バドミントン協会の検定審査合格品とする。

(2) 上衣の背面中央に必ず高等学校名及び県名を日本文字で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。目立たない場合はゼッケンをつけてもらう場合もある。文字の大きさについては(公財)日本バドミントン協会大会運営第24条による。【上段：学校名、下段：県名。文字の大きさはともに6～10cm】ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦20cm・横30cmの大きさを基準とし、文字の色は黒又は濃紺とする。また、県名の代わりに氏名でもよい。

(3) 引率責任者は、選手の全ての行動に責任を負うものとする。

(4) 競技中の疾病・傷害などの応急処置は行うが、それ以後の責任は負わない。

(5) 前年度優勝校は、優勝杯を持参のこと。

(6) 水分補給については、ふた付きの容器を使用すること。

(7) 公式練習について

1月9日(金) 10:30～11:30 浜山運動公園体育館(カミアリーナ)

10日(土) 8:15～ 9:15 浜山運動公園体育館(カミアリーナ)

11日(日) 8:15～ 9:00 浜山運動公園体育館(カミアリーナ)

(8) 全国高等学校選抜バドミントン大会(2026年3月24日(火)～28日(土)於：香川県高松市

出場枠について、各県予選の1位校が出場権を得る。個人対抗については男女とも上位3複3単が出場権を得る。

(同県でのダブルス2組・シングルス2名の出場も可)